

〔訂正〕 2月26日付けで資料提供した本資料に次のとおり修正がありました。(2月27日修正)
修正箇所：大柿高等学校及び沼南高等学校の受検者数

広島県教育委員会
NEWS RELEASE
広島で学んで良かったと思える
広島で学んでみたいと思われる
日本一の教育県の実現

報道提供資料
令和7年2月26日
課名 教育改革課
担当者 入学者選抜制度推進担当
主査 宮浦 貴
内線 4992
直通電話 082-513-4992

令和7年度広島県公立高等学校入学者選抜一次選抜等に係る英語の実音聴取による検査について

本日、14時20分から実施した、広島県公立高等学校入学者選抜の一次選抜等の英語の学力検査において、英語の実音聴取による検査の実施中、放送機器の不具合及び問題配付の誤りが生じたため、次の対応を行いました。

1 機器等の不具合により、放送を中断する状況が生じた

(1) 対象校

ア 大柿高等学校（高島幸校長）

【全日制】

学科・コース	一次選抜の定員	受検者数
普通科	40人	21 20 人

※ 受検者数には、帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜を含む。

イ 大崎海星高等学校（前田秀幸校長）

【全日制】

学科・コース	一次選抜の定員	受検者数
普通科	40人	36人

(2) 受検者への対応

受検者全員に「実音聴取に代わる筆記検査問題」を実施

2 一部の受検者に誤って「実音聴取に代わる筆記検査問題」を配付した

(1) 対象校

沼南高等学校（中島健一校長）

【全日制】

学科・コース	一次選抜の定員	受検者数
家政科・園芸デザイン科	40人・40人	28 16人 →11人

※ 受検者数には、帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜を含む。

(2) 受検者への対応

受検者全員に「実音聴取に代わる筆記検査問題」を実施

3 県教育委員会が検査の運営補助を委託した事業者が誤って「実音聴取に代わる筆記検査問題」を一部の受検者に示していた

(1) 対象校

県西部の県立高等学校（全日制普通科）

※ 該当の受検者が特定される恐れがあることから具体的な学校名の表記を控えさせていただきます。

(2) 受検者への対応

当該受検者に不利益が生じないよう対応する